



Electrostatic Management System

for FG-465

取扱説明書

目次

ご注意.....	1
商標	1
免責事項.....	1
1. ソフトウェアのインストールとアンインストール	2
1-1 対応 OS.....	2
1-2 インストール	2
1-3 アンインストール.....	3
2. ファイルシステムについて	4
2-1 ファイルの種類.....	5
2-1-1 記録ファイル.....	5
2-1-2 バックアップファイル	5
2-1-3 氏名登録ファイル.....	6
2-1-4 登録者別データ出力ファイル.....	6
3. 接続.....	7
3-1 FG-465 の接続	7
3-2 ID 入力機器の接続	8
4. 起動と終了.....	9
4-1 ソフトウェアの起動	9
4-2 USB ポート接続.....	10
4-3 ソフトウェアの終了	10
5. 使用方法.....	11
5-1 画面.....	11
5-2 測定手順	12
6. 設定メニュー	15
6-1 使用言語	15
6-2 FG-470 接続.....	15
6-3 ID 入力.....	15
6-4 氏名自動入力	16

6-5	ID入力機器	17
6-5-1	USB (HID)	17
6-5-2	FeliCa (IDm)	17
7.	管理メニュー	18
7-1	ファイルの保存場所	18
7-2	バックアップファイル作成	19
7-3	ID表示	19
7-4	パスワードの変更	20
7-5	氏名登録	20
7-5-1	登録	21
7-5-2	インポート	24
7-5-3	エクスポート	26
7-6	登録者別データ出力	26
8.	エラーメッセージと対処方法	28
9.	注意事項	30
9-1	ID入力機器	30
9-1-1	カードリーダーなど使用時の注意事項	30
9-1-2	FeliCaリーダー使用時の注意事項	30
9-2	氏名登録	30
9-2-1	氏名登録の注意事項	30
9-2-2	氏名登録ファイルの編集について	30
9-2-3	氏名登録ファイルのインポートについて	30
9-3	USB (HID) 入力時のキーボード変換について	31
9-4	表計算ソフト使用時の注意事項	31
9-4-1	16桁以上の数値の入力について	31
9-4-2	文字化けについて	31
9-5	複数のソフトウェアから「記録ファイル」、「氏名登録ファイル」を共有する場合について	32
9-5-1	記録ファイル	32
9-5-2	氏名登録ファイル	32

ご注意

本マニュアルの内容は、予告なく変更する場合があります。
本機、およびソフトウェアの仕様は改良の為、予告なく変更することがあります。
本書の内容の全部または一部を無断で転載、複製することは禁止されています。

商標

本書で登場するシステム名、製品名、サービス名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。
本文中では、TM、(R) マークは明記していません。

免責事項

当社は、お客様が本ソフトウェアをダウンロードしインストールされた時点で、下記の免責事項を許諾いただいたものとみなします。

- ・本ソフトウェアを使用したことによって生じた損害、損失及び第三者からのいかなる請求につきましても、当社は一切のその責任を負いかねます。
- ・本ソフトウェアをダウンロードしインストールすることによって生じるいかなる問題についても、当社はその責務を負いかねます。
- ・本ソフトウェアに関する財産権、所有権、知的財産権、その他一切の権限は、当社に帰属します。

1. ソフトウェアのインストールとアンインストール

1-1 対応 OS

Windows10 以降に対応します。

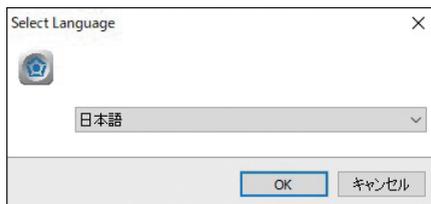
注記 Windows Update で最新の状態にしておくことを推奨します。

1-2 インストール

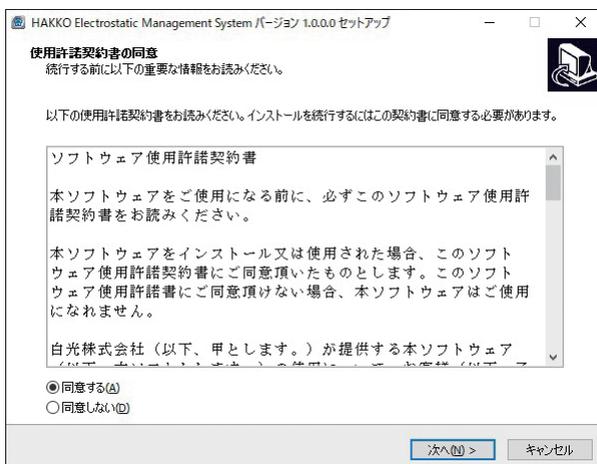
ダウンロードした「HAKKOElectrostaticManagementSystemSetupx.x.x.x.exe」を実行するとインストーラーが起動します。

注記 ソフトウェアのインストールは、管理者権限のユーザーで行ってください。

(I) 以下の画面が表示されますので、言語を選択して [OK] ボタンをクリックしてください。



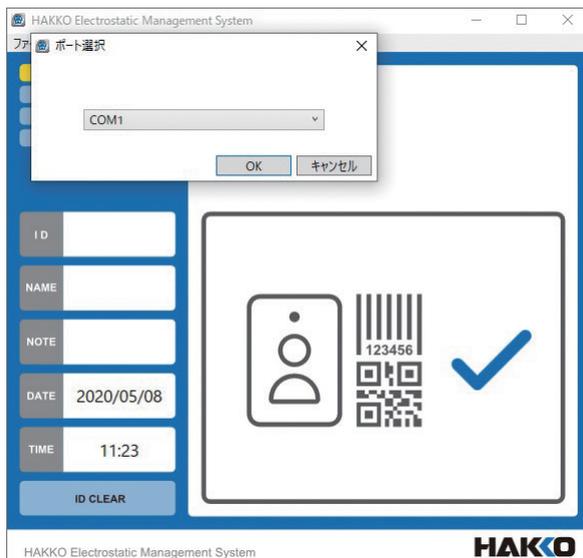
(II) 「使用許諾契約書の同意」ダイアログボックスが表示されますので、「同意する (A)」にチェックを入れ、「次へ (N)」をクリックしてください。



(III) 以降、画面の指示に従って進めてください。

(IV) 正常にインストールが終了すれば、ソフトが自動的に立ち上がります。

注記 FG-465 がパソコンに接続されてなければ、一旦、[キャンセル] ボタンをクリックして終了してください。



1-3 アンインストール

Windows10 の「スタートメニュー」>アプリ一覧の「Windows システムツール」>「コントロールパネル」の順にクリックして、「コントロールパネル」を起動します。

「コントロールパネル」の「プログラムと機能」をクリックし、インストールされているアプリの一覧から、「HAKKO Electrostatic Management System」をクリックし、[アンインストール]をクリックします。

注記 インストール時に設置されたファイルはアンインストールで削除されますが、インストール後に生成された記録ファイルなどは削除されません。

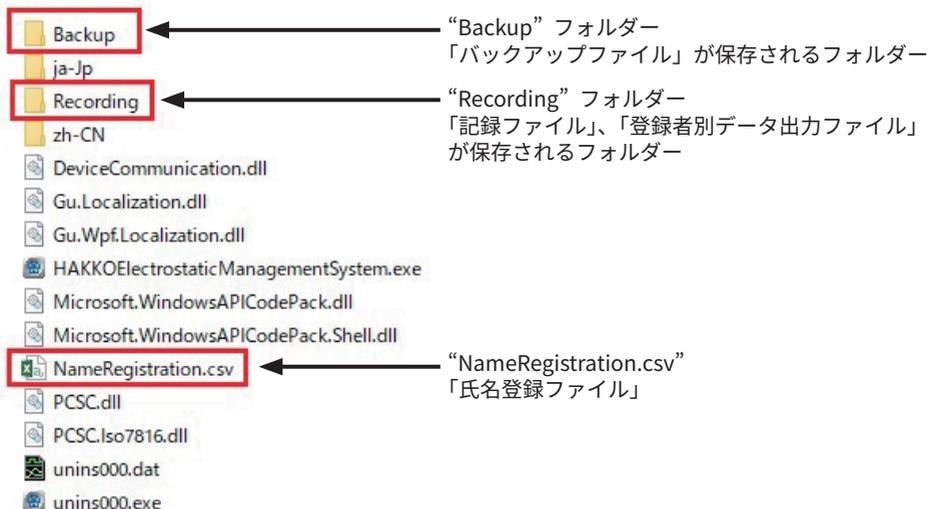
2. ファイルシステムについて

- ・本ソフトウェアでは、以下のファイルが生成されます。

記録ファイル	測定データが記録されるファイル（拡張子 .csv）
バックアップファイル	記録ファイルのバックアップファイル（拡張子 .bak）
氏名登録ファイル	氏名自動入力機能を使用する場合に使うファイル（拡張子 .csv）
登録者別データ出力ファイル	ID 毎に測定データを出力する場合のファイル（拡張子 .csv）

- ・ファイルの保存場所。
ソフトウェアをインストールしたフォルダーに以下のフォルダーとファイルが作成されます。

インストールフォルダー “HAKKO Electrostatic Management System”



2-1 ファイルの種類

2-1-1 記録ファイル

ファイル名：FG465_“日付”.csv
(例えば、FG465_20200422.csv)

測定結果が CSV ファイル形式で記録されます。

記録ファイルは、日付毎に生成されます。

項目	内容
日付	測定の日付
時間	測定的时间
ID	測定者の ID
氏名	測定者の氏名
総合判定	総合的な判定
左足 (抵抗)	静電靴 左足の抵抗レンジ
左足 (判定)	静電靴 左足の判定
右足 (抵抗)	静電靴 右足の抵抗レンジ
右足 (判定)	静電靴 右足の判定
リストストラップ	リストストラップの判定
導通判定	FG-465 のセットアップ状態 (FG-465 背面ディップスイッチの設定)
下限判定	
上限判定	
判定ブザー	
判定外部出力	
FG-470	FG-470 の接続状態
注記	[NOTE] に入力されたテキスト文字

2-1-2 バックアップファイル

ファイル名：FG465_“日付”.bak
(例えば、FG465_20200422.bak)

記録ファイルと同じ内容のファイルが、測定毎にバックアップされます。

バックアップファイルは日付毎に生成されます。

2-1-3 氏名登録ファイル

ファイル名：NameRegistration.csv

設定メニューの「氏名自動入力」を、[有り] に設定して ID を入力すると、自動的に氏名が入力されます。この機能を使用する場合に、ID と氏名を登録するファイルです。別途、管理メニューの「氏名登録」 > 「登録」で登録する必要があります。

2-1-4 登録者別データ出力ファイル

ファイル名：FG465_ID_“ID”_“出力日”.csv
(例えば、FG465_ID_1234_20200422.csv)

管理メニューの「登録者別データ出力」機能を使用すると、指定した [ID] の [判定結果]、[期間] の記録を抽出して、ファイルに出力する事が出来ます。

ファイルは、記録データの保存場所と同じ、“Recording” フォルダに保存されます。

3. 接続

3-1 FG-465 の接続

FG-465 本体の USB (B) 端子と、パソコンを FG-465 付属の USB ケーブルで接続します。
接続後 FG-465 の電源を入れ、次に本ソフトウェアを立ち上げてください。

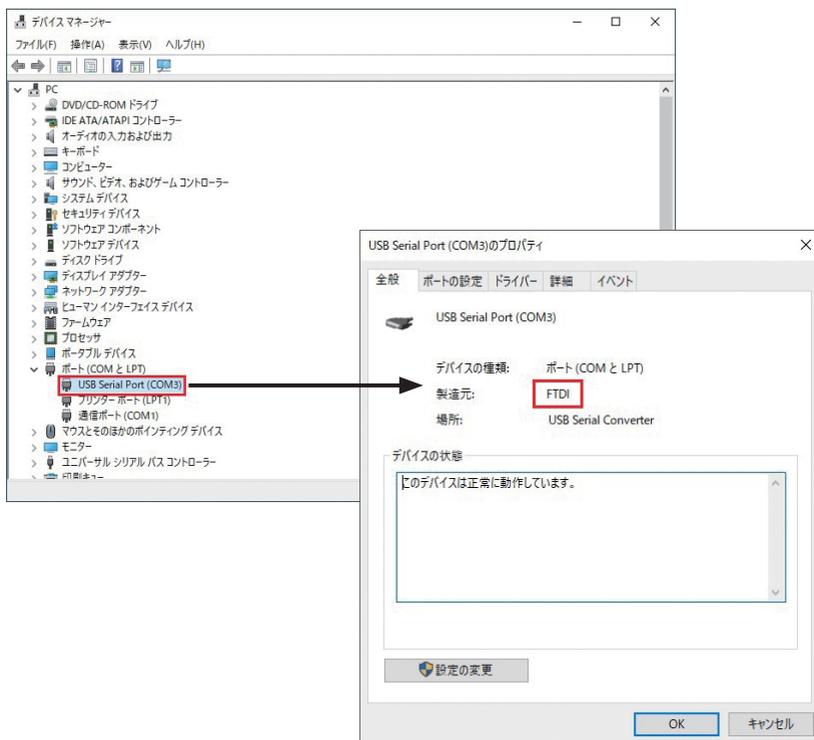
注記 初めて FG-465 をパソコンに接続した場合、Windows Update で USB ドライバーのインストールが開始されます。この作業は、環境によって数分以上かかります。

⚠ 注意

Windows Update で USB ドライバーをインストールするには、パソコンの通信環境が必須です。
通信環境が無い場合は、別途、FTDI 社のホームページから USB シリアル変換用 IC のドライバーをダウンロードしてインストールする必要があります。

注記 ドライバーのインストールが正常に終了すれば「デバイスマネージャー」の「USB Serial Port (COM x) のプロパティ」に「FTDI」のドライバーが表示されます。

注記 デバイスマネージャーはコントロールパネルから起動できます。



3-2 ID 入力機器の接続

本ソフトウェアはパソコンに接続した入力機器から ID を入力する事ができます。

使用できる入力機器は、USB-HID 規格に準じた USB キーボードと同等の入力機器を USB 接続してください。

注記 パソコンのキーボードから入力する事も可能です。

- ・ テンキー
- ・ カードリーダー
- ・ バーコードリーダー

また PC/SC 準拠の FeliCa リーダーを接続することが可能です。

SONY 社製 PaSoRi (パソリ) などが該当します。

注記 FeliCa リーダーを使用するには、FeliCa リーダーのドライバーをインストールする必要があります。

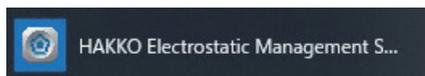
ドライバーのインストールの詳細は、FeliCa リーダーの取扱説明書を参照してください。



4. 起動と終了

4-1 ソフトウェアの起動

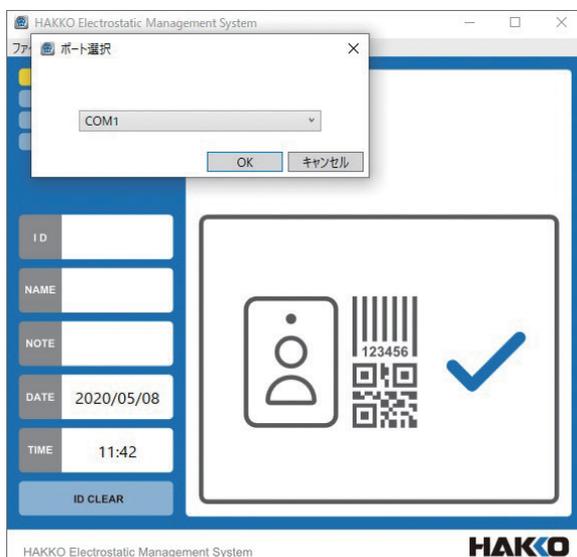
Windows10の「スタートメニュー」>アプリ一覧の「HAKKO Electrostatic Management System」をクリックして起動します。



またはデスクトップ上の「HAKKO Electrostatic Management System」アイコンをクリックします。



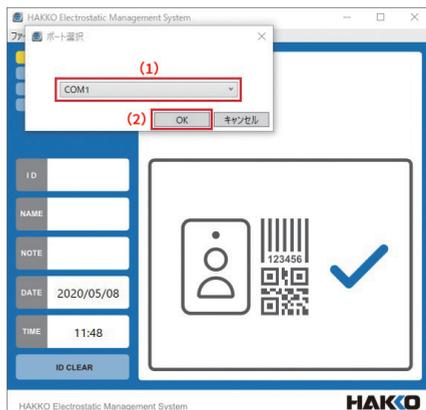
「HAKKO Electrostatic Management System」が起動されます。



4-2 USB ポート接続

初めて FG-465 を接続したときや、パソコンを変更したとき、あるいは FG-465 を変更したときは、「ポート選択」ダイアログボックスが表示されますので、FG-465 が接続されている COM ポートを選択します。接続されている COM ポートはデバイスマネージャーで確認できます。

- (1) 接続されている「COM ポート」を選択。
- (2) [OK] ボタンをクリックします。



注記 ポート選択を再設定する場合は、「ファイル」>「ポート選択」をクリックし、接続されているポートを選択します。

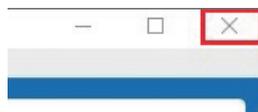


次に「ファイル」>「再接続」をクリックすると、FG-465 とパソコンが接続されます。



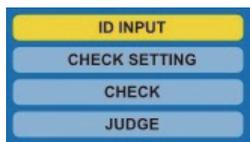
4-3 ソフトウェアの終了

本ソフトウェアを終了するときには、「ファイル」>「終了」をクリックします。
または、画面右上の×印をクリックします。



5. 使用方法

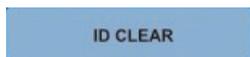
5-1 画面



ID INPUT	ID 入力時に点灯します。
CHECK SETTING	測定準備が出来た時に点灯します。
CHECK	測定中に点灯します。
JUDGE	測定結果表示中に点灯します。



ID	入力された ID が表示されます。
NAME	入力された氏名が表示されます。 氏名自動入力 that [有り] の場合は、ID を入力すると、自動的に入力され、測定者が入力する事はできません。 氏名自動入力 that [無し] の場合は測定者がキーボードなどで入力する事ができます。
NOTE	測定者が任意で注釈をキーボードから入力する事ができます。
DATE	自動的に測定時の日付が表示されます。
TIME	自動的に測定時の時間が表示されます。



ID CLEAR	このボタンを押すと、入力した ID をリセットします。
----------	-----------------------------

IDの入力 読み込みをしてください

ソフトウェアの状態が表示されます。
ここに表示される指示に従って測定を行います。

また測定終了後は総合判定結果が表示されます。



指示内容をグラフィックで表示します。

また、測定終了後は、判定結果の詳細を表示します。

5-2 測定手順

(1) ID の入力

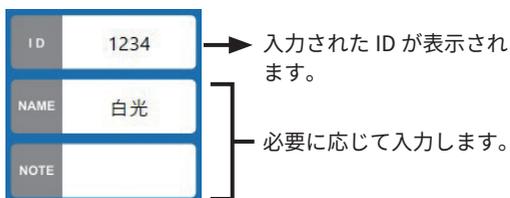
ID 入力機器から ID を入力します。

必要に応じて、氏名 (NAME)、注釈 (NOTE) をキーボードなどから入力します。

注記

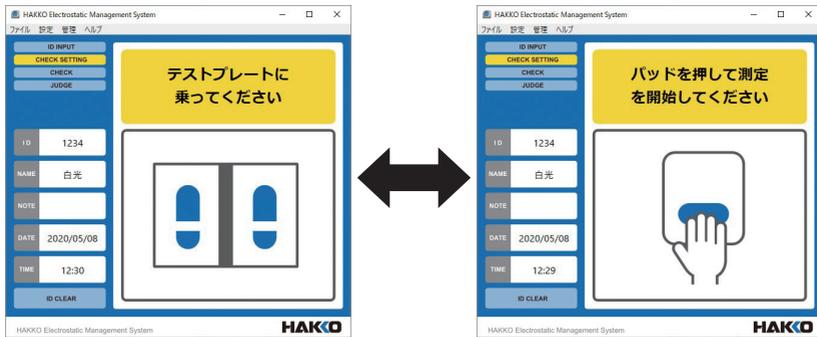
以下の測定手順は、デフォルト設定の場合です。

「FG-470 の接続」-[無し]、「ID 入力」-[有り]、「氏名自動入力」-[無し]



(II) 測定開始

- (1) 「テストプレートに乗ってください」と「パッドを押して測定を開始してください」が交互に表示されます。



- (2) テストプレートに乗り、FG-465のパッドを押して、測定を開始してください。

注記 どの表示でパッドを押しても、測定は開始されます。

(III) 測定中

測定が終了して結果が表示されるまで、パッドを押し続けてください。



(IV) 結果表示

(1) 測定が終了すると結果が表示されます。

結果表示はパッドを押している間、表示されます。

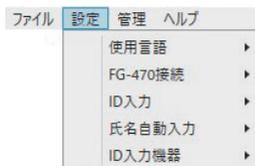
(2) パッドを離すと、「ID 入力」に戻り、次の測定者の測定を開始することができます。

注記 左右の足のアイコンに、測定された抵抗レンジを表示します。



6. 設定メニュー

設定メニューでは、機器やソフトウェアの設定を行います。



6-1 使用言語

表示を [日本語]、[英語]、[中国語] から選択することができます。



6-2 FG-470 接続

FG-465 と FG-470 を接続して測定する場合は、「FG-470 接続」を [有り] に設定します。



6-3 ID 入力

ID の記録が必要でない場合は、「ID 入力」を [無し] に設定します。

ID を入力せずに、測定を開始できます

「ID」、「NAME」欄は非表示になりますが、「NOTE」はキーボードなどから入力が可能です。



6-4 氏名自動入力

氏名自動入力機能を使用する場合は、「氏名自動入力」を [有り] に設定します。



注記 「氏名登録ファイル」に ID と氏名を登録する必要があります。(7-5 章参照)

注記 「氏名自動入力」を [有り] に設定した場合は、NAME を手動で入力する事はできません。

注記 「氏名自動入力」を [有り] に設定した場合は、指名登録ファイルに登録されていない ID で測定する事はできません。

The form has three input fields:

- ID: A text box containing a vertical cursor.
- NAME: A greyed-out text box.
- NOTE: A text box.

← [NAME] がグレースアウトして、入力出来ません。

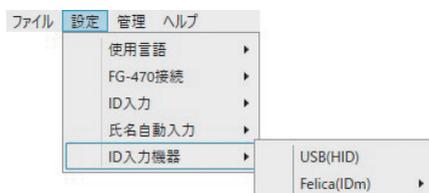
The form has three input fields:

- ID: A text box containing the value '1234'.
- NAME: A greyed-out text box containing the value '白光'.
- NOTE: A text box.

← ID を入力すると、氏名が自動的に入力されます。

6-5 ID入力機器

ID入力機器を、[USB-HID] 機器か、[FeliCa] リーダーから選択することができます。



6-5-1 USB (HID)

USB-HID 規格に準拠した USB 入力機器を使用する場合に選択します。

⚠ 注意

本ソフトウェアは ID 入力機器から送られるデータを、そのまま ID として受け取ります。
バーコードリーダーやカードリーダーの設定は、それらの機器の取扱説明書を参照してください。

6-5-2 FeliCa (IDm)

PC/SC 準拠の FeliCa リーダーを使用する場合に選択します。

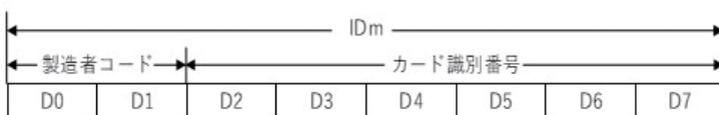
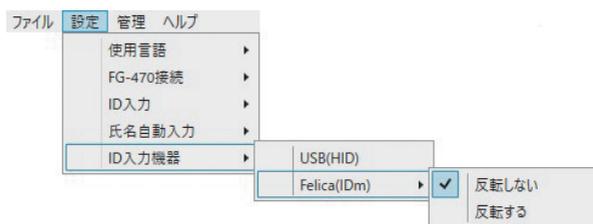
SONY 社製の「パソリ」などが該当します。

⚠ 注意

- FeliCa リーダー専用ドライバーのインストールが必要です。
ドライバーのインストールはリーダーの取扱説明書などを参照してください。
- 「ID 入力機器」を [FeliCa] に設定していても、USB-HID 機器からの入力は可能です。

[FeliCa] を選択した場合、FeliCa カードの “IDm” データを読み取ります。

その際、IDm データの下位から読み込むか、上位から読み込むかを選択できます。

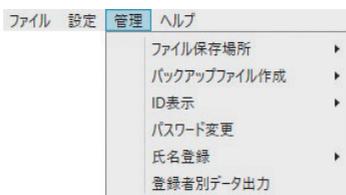


[反転しない] : D0 ~ D7 の順序で受け取る。

[反転する] : D7 ~ D0 の順序で受け取る。

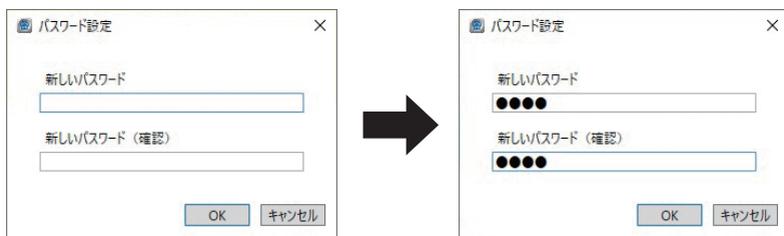
7. 管理メニュー

管理メニューではファイル管理などの設定を行います。



注記 管理メニューで設定を行うにはパスワードの入力が必要です。
パスワードは厳重に保管してください。

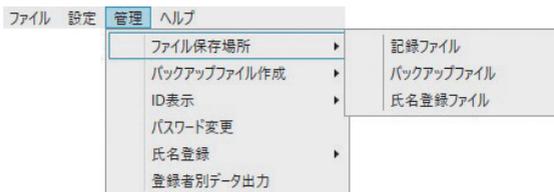
注記 初めて「管理」メニューの項目を開くと、「パスワード設定」ダイアログボックスが表示されますので、パスワードを入力して、[OK] ボタンをクリックしてください。



パスワード設定後は、「管理」のメニューから各項目を選ぶと、「パスワード」ダイアログボックスが表示されますので、設定したパスワードを入力して、[OK] ボタンをクリックしてください。

7-1 ファイルの保存場所

[記録ファイル]、[バックアップファイル]、[氏名登録ファイル]の保存場所を変更することが可能です。

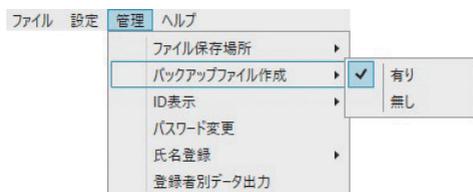


⚠ 注意

- 各ファイルの保管場所を変更しても、保存されているファイル自体は移動しません。
- [氏名登録ファイル]の場所を変更した場合、変更先のフォルダーに[氏名登録ファイル]が既に存在すれば、プログラム内の氏名登録データが削除され変更先の[氏名登録ファイル]のデータで上書きされます。

7-2 バックアップファイル作成

バックアップファイルの作成の [有り]、[無し] を選択できます。



7-3 ID 表示

ID を表示したくない場合は、「ID 表示」で [非表示] を選択します。



「ID 表示」 > [表示]

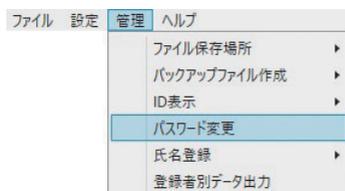


「ID 表示」 > [非表示]



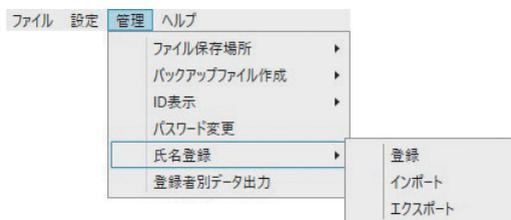
7-4 パスワードの変更

パスワードの変更を行います。

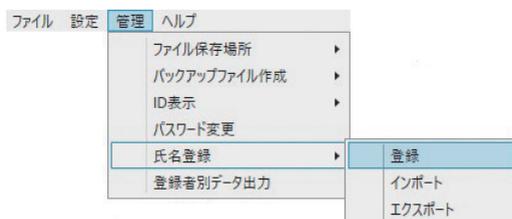


7-5 氏名登録

氏名自動入力機能を使用する際に必要な、氏名登録ファイルへ、[ID]、[氏名]を登録します。



7-5-1 登録



(1) 登録方法

(1) 管理メニューの「氏名登録」> [登録] をクリックします。



(2) ID欄にカーソルを合わせ、“ID”を入力します。

(3) 氏名欄にカーソルを合わせ、“氏名”を入力します。

(4) 登録後、右上の×マークを押して終了します。

- ・備考欄は自由に入力できますが、画面に表示されず、記録データにも保存されません。
- ・入力が終了し、リターンキーを押すと、次の行が挿入されます。
- ・パソコンのデリートキーで選択行を消去することができます。
- ・不正なID（空白、重複）を入力するとエラーとなります。
- ・エラーは行削除、再入力回避できます。
- ・ID欄の入力は、接続したUSB-HID入力機器からも入力できます。
- ・IDの最大登録件数は10,000件です。
- ・各文字の最大入力文字数は以下の通りです。

ID：50文字

氏名：100文字

備考：100文字

(II) FeliCa カードからの ID 入力方法

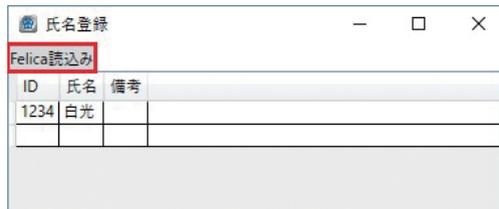
注記 FeliCa カードから入力する場合は、ID 入力機器に [FeliCa] が選択されている必要があります。

- (1) 「管理」メニュー> 「氏名登録」> 「登録」をクリックして、「氏名登録」ダイアログボックスまで進みます。



ID	氏名	備考

- (2) この状態のときに、入力したい FeliCa カードをカードリーダーの上に置きます。
(3) 「氏名登録」ダイアログボックスの [FeliCa 読み込み] ボタンをクリックします。



ID	氏名	備考
1234	白光	

- (4) ID 欄に FeliCa の IDm が入力されますので、続けて氏名を入力します。



ID	氏名	備考
1234	白光	
012E44A7A5189696		

(III) FeliCa カードからの入力時の注意点

FeliCa カードからの入力時に、ID 欄をクリックして、カーソルが表示されている状態では、正常に読み込むことができません。

ID	氏名	備考
1234	白光	

以下のような状態のときに、読み込んでください。

ID	氏名	備考
1234	白光	

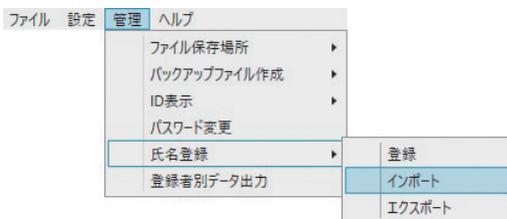
ID	氏名	備考
1234	白光	

読み込みに失敗した場合は、以下のようにエラーマークが出ますので、一旦ダイアログボックスを閉じて、最初から行ってください。

ID	氏名	備考
1234	HAKKO	
012E44A7A5189696		

7-5-2 インポート

「氏名登録ファイル」に他のファイルからデータをインポートできます。



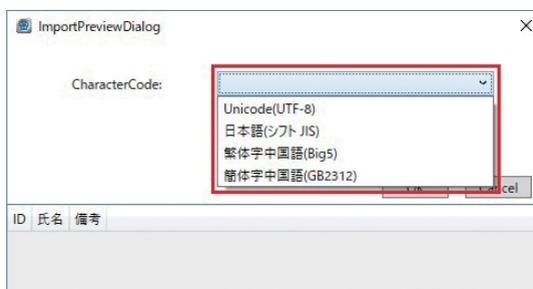
⚠ 注意

インポートすると、元の「氏名登録ファイル」“NameRegistration.csv”に上書きされます。インポートできるファイルはCSVファイルで、左端のセルから“ID”、“氏名”、“備考”になります。4つ目以降は無視されます。

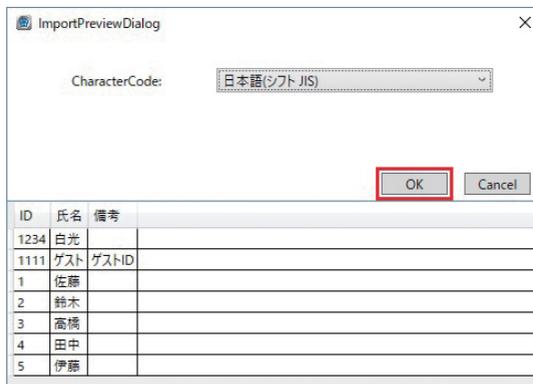
インポートするファイルの例

	A	B	C	D	E	F
1	1234	白光				
2	1111	ゲスト	ゲストID			
3	1	佐藤				
4	2	鈴木				
5	3	高橋				
6	4	田中				
7	5	伊藤				
8						
9						

- (1) 「管理」>「氏名登録」>「インポート」の順にクリックし、パスワード入力後にインポートするファイルを選択します。
- (2) 「ImportPreviewDialog」ダイアログボックスが表示されます。
- (3) 「CharCode」のプルダウンメニューから選択します。

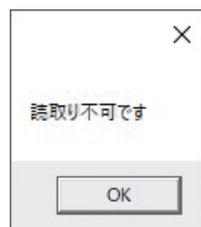
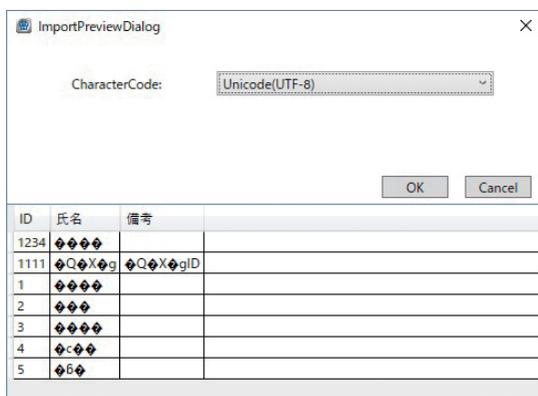


- (4) 適切な“CharacterCode”を選択すると、正常に表示(下記プレビュー参照)されますので、[OK]ボタンをクリックして取り込みます。



注意

異常な表示(文字化け、或いは「読み取り不可です」)ダイアログボックスが表示された“CharacterCode”を選択して取り込むと、測定画面や記録ファイルに正常に表示されません。

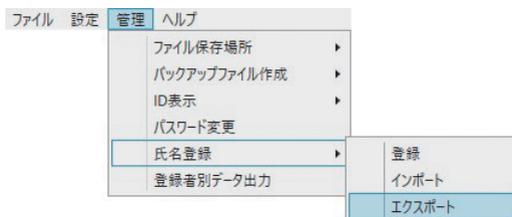


注意

インポートすると、「氏名登録ファイル」“NameRegistration.csv”に上書き保存されます。元のデータは削除されますので、「氏名登録ファイル」“NameRegistration.csv”にデータが残っている場合、インポートする前にバックアップを取っておく事をお勧めします。

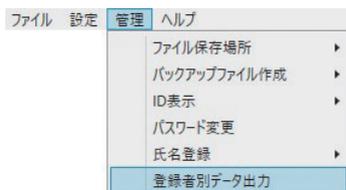
7-5-3 エクスポート

「氏名登録ファイル」“NameRegistration.csv”をCSVファイル形式で任意のフォルダーにエクスポートできます。



7-6 登録者別データ出力

保存されている、「記録ファイル」の中から、[ID]、[判定結果]、[期間]を指定してデータを抽出して、表示またはCSVファイルに出力することが出来ます。



注記 「記録データ」がない場合は、[表示]、[出力]ともキャンセルされます。

- (1) 抽出したいID（登録者）をID欄に入力します。
入力はキーボード以外に、USB-HID入力機器からも入力できます。
- (2) ID入力機器にFeliCaを設定している場合は、FeliCaカードから入力する事が出来ます。
FeliCaカードからの入力方法は、氏名登録と同じです。
FeliCaカードリーダーにFeliCaカードを置き、[FeliCa読み込み]ボタンをクリックします。
- (3) 抽出したい総合判定結果を選択します。
- (4) 抽出したい期間を選択します。

例えば…

- (1) 抽出したいID（登録者）：1234
- (3) 抽出したい総合判定結果：FAIL
- (4) 抽出期間：2020/04/20～2020/04/24

とし、(5) [表示]をクリックすると、以下のような「表示」ダイアログボックスが表示されます。

日付	時間	ID	氏名	総合判定	左足(抵抗)	左足(判定)	右足(抵抗)	右足(判定)	リストストラップ判定	毒選判定	下限判定	上限判定
2020/04/21	10:14	1234	白光	FAIL	10M-100M	PASS	100M-1000M	FAIL	----	OFF	0.1M	100M
2020/04/21	11:36	1234	白光	FAIL	10M-100M	PASS	10M-100M	PASS	HIGH	OFF	0.1M	100M
2020/04/23	18:15	1234	白光	FAIL	>1000M	FAIL	1M-10M	PASS	----	OFF	0.1M	100M
2020/04/23	18:16	1234	白光	FAIL	1M-10M	PASS	1M-10M	PASS	HIGH	OFF	0.1M	100M
2020/04/23	18:16	1234	白光	FAIL	>1000M	FAIL	1M-10M	PASS	PASS	OFF	0.1M	100M
2020/04/24	17:13	1234	白光	FAIL	>1000M	FAIL	1M-10M	PASS	PASS	OFF	0.1M	100M
2020/04/24	17:13	1234	白光	FAIL	100M-1000M	FAIL	1M-10M	PASS	PASS	OFF	0.1M	100M

「登録者別データ出力」ダイアログボックスの(6) [出力]、或いは「表示」ダイアログボックスの(7) [出力]ボタンをクリックすると、抽出したデータがCSVファイルで保存されます。

- ・出力されるフォルダーは、「記録ファイル」が保存されるフォルダーです。
- ・出力されるファイル名は、以下のようになっています。

FG465_ID_ “ID” _ “出力日” .csv
(例えば、FG465_ID_1234_20200422.csv)”

8. エラーメッセージと対処方法

システムエラー

管理者に連絡してください

システムエラー

- ・システムに致命的なエラーが発生した場合には表示されます。
- ・FG-465 背面のディップスイッチの 3 番、4 番が ON になっていると表示されます。

【対処】

- ・FG-465 のディップスイッチの設定が正常か確認してください。

リンクエラー

管理者に連絡してください

リンクエラー

- ・FG-465 とパソコンの通信に問題が発生したときに表示されます。

【対処】

- ・FG-465 の電源が入っているか確認してください。
- ・FG-465 とパソコンを繋いでいる USB ケーブルに問題がないか確認してください。

FG-470異常

管理者に連絡してください

FG-470 異常

- ・FG-465 と FG-470 の通信に問題が発生したときに表示されます。
- ・本ソフトウェアと FG-465 & FG-470 間の接続設定が不一致のときに表示されます。

【対処】

- ・FG-465 と FG-470 を繋いでいるモジュラーケーブルに問題がないか確認してください。
- ・設定メニューの「FG-470 接続」が適切に設定されているか確認してください。
- ・FG-465 と FG-470 の接続に異常がないか確認してください。

記録異常

記録異常

- 測定を行ったとき、測定結果を記録ファイルに書き込めないときに表示されます。
記録ファイルが他のシステムで開かれているのが原因です。

【対処】

- 開いているファイルを閉じて、再度測定を行ってください。

管理者に連絡してください

測定中断

測定中断

- 測定中にパッドを離して、正常に測定を終了できなかったときに、表示されます。

【対処】

- 3秒後に、通常の動作に戻りますので、再度測定を行ってください。

⚠ 注意

エラーからの復帰は、対処後に、「ファイル」>「再接続」で復帰できます。



9. 注意事項

9-1 ID 入力機器

9-1-1 カードリーダーなど使用時の注意事項

(I) ID 入力機器の設定について

本ソフトウェアは、USB-HID 方式のカードリーダーやバーコードリーダーが出力するデータをそのまま“ID”として受け取ります。

ID 入力機器が出力するデータの形式は、カードリーダーやバーコードリーダーの設定に依存します。データの出力方法は、ID 入力機器の取扱説明書を参照してください。

(II) パソコンの全角 / 半角設定について

ID 入力機器からのデータは、パソコン側の設定により、半角或いは全角で本ソフトウェアに入力されます。

半角も全角も ID として入力可能ですが、全角と半角は区別されますので、パソコンの全角 / 半角の設定は、氏名登録ファイルの入力時と同じ設定にしてください。

9-1-2 FeliCa リーダー使用時の注意事項

- ・ FeliCa リーダーから読み込むデータは [IDm] データのみです。
カード内の他の記録データを読み込むことはできません。
- ・ FeliCa を設定した場合、FeliCa リーダーのドライバーなどを別途パソコンにインストールする必要があります。
ドライバーの入手、インストールについては FeliCa リーダーの取扱説明書を参照してください。

9-2 氏名登録

9-2-1 氏名登録の注意事項

氏名登録時の ID 入力は、全角 / 半角、大文字 / 小文字が区別されます、登録時の文字種と ID 入力時の文字種が同じになるように注意してください。

9-2-2 氏名登録ファイルの編集について

氏名登録ファイルを直接編集することは可能ですが、パソコン環境の CharacterCode の種類によっては、正常に表示されない場合があります。

可能な限り、本ソフトウェアのインポート機能を使用してください。

9-2-3 氏名登録ファイルのインポートについて

ファイルをインポートすると、「氏名登録ファイル」“NameRegistration.csv” に上書き保存されます。インポートする前に、“NameRegistration.csv” のバックアップをお勧めします。

9-3 USB (HID) 入力時のキーボード変換について

氏名登録ファイルは、ID の文字種（全角 / 半角、大文字 / 小文字）を区別します。

測定時の ID を入力するときは、パソコンの文字入力の文字類が氏名登録ファイルと同じになるように設定してください。

9-4 表計算ソフト使用時の注意事項

9-4-1 16 桁以上の数値の入力について

記録ファイルを表計算ソフトで表示した場合、表計算ソフトの仕様により 16 桁以上の“数値”を入力すると、16 桁目以降の数値が“0”で表示されることがあります。

ID “1111111111111111” を表計算ソフトでの表示 ⇒ “1111111111111110”



16 桁目以降が“0”と表示される。

途中で文字が入ると、文字列と認識されるので、問題なく表示されます。

ID “111A111111111111” 表計算ソフトでの表示 ⇒ “111A111111111111”



文字が入っているので文字列と認識され、16 桁目以降も正常に表示される。

表計算ソフトのマクロ機能を利用して、ID 欄を文字列として読み込むことなどで対応できます。

⚠ 注意

この現象は、表計算ソフトの表示のみで、記録ファイルのデータ自体が“0”になるわけではありません。

但し、表計算ソフトで記録ファイルを開き、「上書き保存」を行うと、“0”になったデータで保存されます。決して「上書き保存」を行わないようにしてください。

記録ファイルを加工する場合など、コピーを取ったうえで加工することをお勧めします。

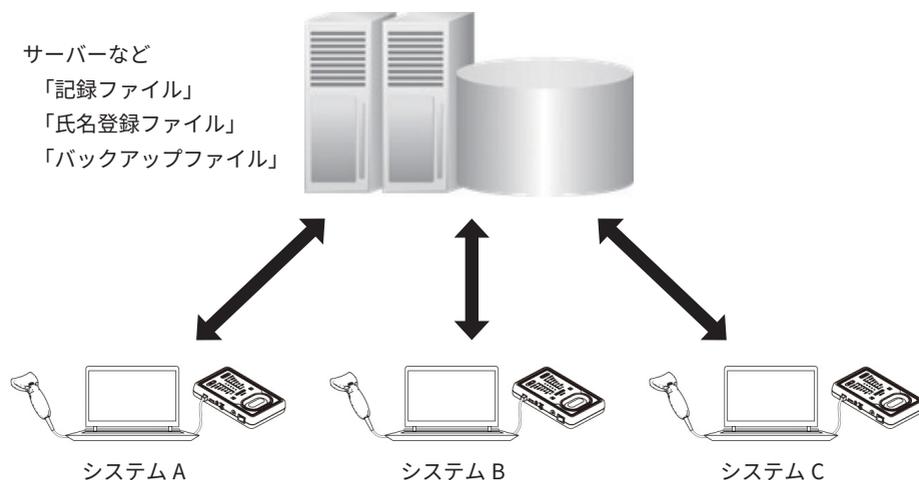
9-4-2 文字化けについて

入出力される CSV ファイルの文字コード「CharacterCode」は、【UTF-8】に対応しています。

インポート機能を使用する場合、文字コードを選択できますが、他の操作を行う場合は、文字コードに注意してください。

古い OS などを使用した場合は、【UTF-8】に対応できず、文字化けすることがあります。

9-5 複数のソフトウェアから「記録ファイル」、「氏名登録ファイル」を共有する場合について



9-5-1 記録ファイル

- ・複数のシステムから同じ「記録ファイル」を共有できますが、まれに他のシステムが「記録ファイル」に書き込みを行っているときは、「記録異常」が表示される場合があります。
- ・「記録ファイル」を共有しても、どのシステムから書き込まれたかは判別できません。

9-5-2 氏名登録ファイル

- ・複数のシステムから同じ「氏名登録ファイル」を共有できます。
- ・他のシステムが氏名登録を行ったり、インポートを行ったりしても、それぞれのシステムでは、ソフトの再起動、或いは「氏名登録」>「登録」を行いソフトウェアの氏名登録データの更新を行わないと、それぞれのシステムに反映できません。
- ・「氏名登録ファイル」の保存場所を変更した場合、変更先のフォルダーに既に「氏名登録ファイル」が存在すると、プログラム上のデータは上書きされます。それまでのデータは削除されますので、ご注意ください。



白光株式会社

<https://www.hakko.com>

〒556-0024 大阪市浪速区塩草2丁目4番5号

TEL: (06) 6561-1574 (代) FAX: (06) 6568-0821

© 2020-2021 HAKKO Corporation. All Rights Reserved.

2021.10

MA03184XZ211021